

## 三角形の面積

監修・執筆  
 湯浅弘一

### 今回学ぶこと

三角形の面積は、「底辺×高さ÷2」です。ここに三角比を導入してみましょう！すると高さは？そう、 $\sin\theta$ を使います。ここでは記号の約束も増えるので注意しましょう。

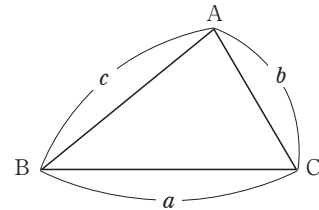
### 学習のポイント

- ① 三角比を用いて三角形の面積の公式を導く
- ② 三角比を用いて三角形の面積を求める
- ③ 三角形の面積を考える

### ポイント1 三角比を用いて三角形の面積の公式を導く

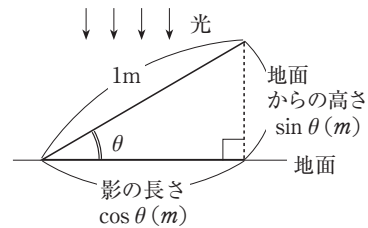
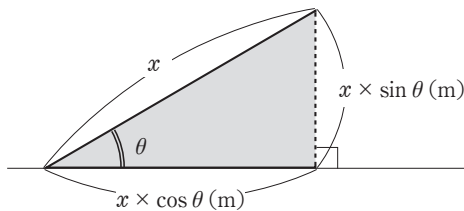
#### ■角と対辺の約束

前回までは、直角三角形を主に考えました。今回からは、直角三角形に限らずいろいろな三角形を考えます。このとき、右図のように $\angle A$ の向かい側の辺の長さを $a$ と表し、 $\angle B$ の向かい側の辺の長さを $b$ と表し、同様に $\angle C$ の向かい側の辺の長さを $c$ と表します。この角と対辺の約束は、今後ずっと適用されますので覚えておきましょう。



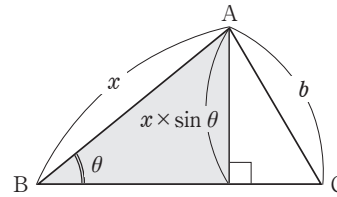
#### ■高さの別表現

前回出てきた1mの棒の影の長さや地面からの高さのイメージ(右図)を思い出してみましょう。これを $x$ 倍に拡大すると、



と表すことができます。

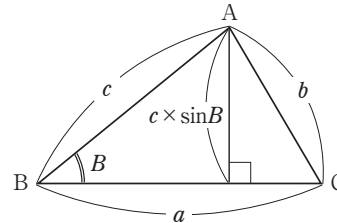
これを、一般の三角形に当てはめると  $x \sin \theta$  は  
右図の三角形の高さになります。



次に **角と対辺の約束** を使って考えてみましょう。

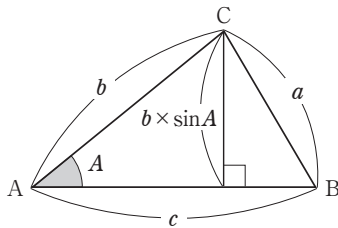
$\triangle ABC$  の面積を  $S$  とすると

$$S = \underbrace{a}_{\text{底辺}} \times \underbrace{c \times \sin B}_{\text{高さ}} \times \frac{1}{2}$$



$$= \frac{1}{2} c a \sin B \quad \text{となります。}$$

では、底辺を変えて考えてみましょう。

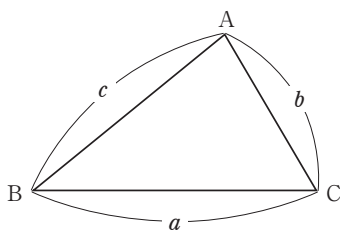


$$S = c \times b \times \sin A \times \frac{1}{2}$$

$$= \frac{1}{2} b c \sin A$$

**ポイント2** 三角比を用いて三角形の面積を求める

下図の  $\triangle ABC$  の面積  $S$  は、



$$S = \begin{cases} \frac{1}{2} b c \sin A \\ \frac{1}{2} c a \sin B \\ \frac{1}{2} a b \sin C \end{cases}$$

イメージは、2辺とはさむ角!! です。早速使ってみましょう！

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

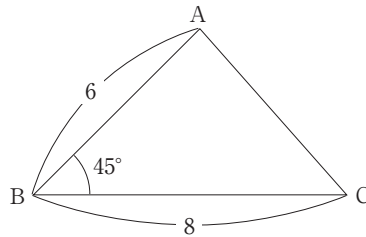
---

---

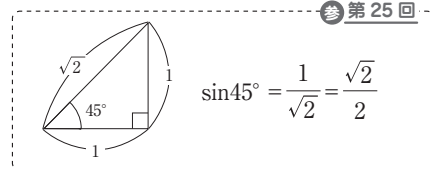
---

**問題**

右の△ ABC の面積は？



$$\begin{aligned} S &= \frac{1}{2} \times 6 \times 8 \times \sin 45^\circ \\ &= \frac{1}{2} \times 6 \times 8 \times \frac{\sqrt{2}}{2} \\ &= \underline{\underline{12\sqrt{2}}} \end{aligned}$$



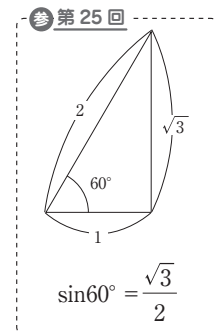
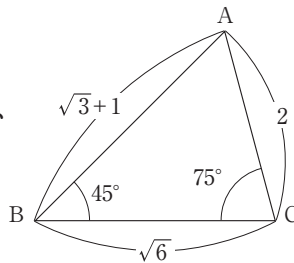
では、もう 1 問！

**問題**

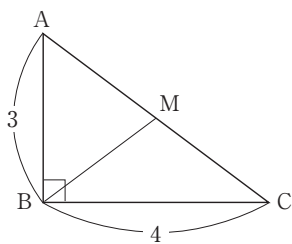
右の△ ABC の面積は？

∠ A = 180° - (45° + 75°) = 60° ですから、

$$\begin{aligned} S &= \frac{1}{2} \times (\sqrt{3} + 1) \times 2 \times \sin 60^\circ \\ &= \frac{1}{2} \times (\sqrt{3} + 1) \times 2 \times \frac{\sqrt{3}}{2} \\ &= \frac{1}{2} (3 + \sqrt{3}) \end{aligned}$$



**ポイント3 三角形の面積を考える**



左の△ ABC の面積は、 $\frac{4 \times 3}{2} = 6$  です。

辺 AC 上の点を M とすると、この△ ABC の面積が線分 MB によって 2 等分される時、∠ MBC はおよそ何度でしょう？

※三角比の表（第 25 回、101 ページ）を用いても OK。

考え方は、いろいろありますが…、

---

---

---

---

---

---

---

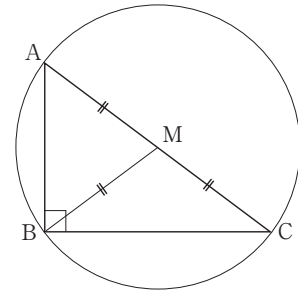
---

---

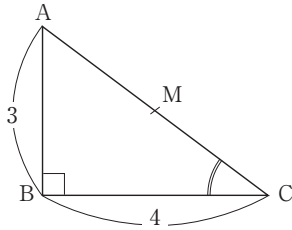
---

例えば…

$\angle ABC = 90^\circ$  ですから  $AC$  は、 $\triangle ABC$  の外接円の直径です。  
 さらに、 $\triangle ABC$  の面積が 2 等分されるので、 $M$  は  $AC$  の中点です。  
 つまり、 $MA = MC = MB$  なので、  
 $\triangle MBC$  は二等辺三角形です。  
 よって、 $\angle MBC = \angle MCB$



ということは、 $\angle MCB = \angle ACB$  つまり  $\angle C$  を求めます。

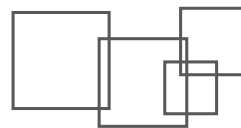


このとき、 $\tan C = \frac{3}{4} = 0.75$

この値に近い  $\angle C$  を三角比の表から探すと…

$\tan 37^\circ = 0.7536$  ですから、およそ  $37^\circ$  です。

よって、 $\angle MBC \doteq 37^\circ$  となります。




---



---



---



---



---



---



---



---



---



---